



笑顔 中央小学校だより

～自ら挑戦し ともに高め合おう～ 令和7年5月

挑戦と高め合いのあふれる授業!

～授業参観・懇談会・学校説明会 4/24～

4月24日(木)の授業参観には、たくさんの保護者の皆様に御参加いただきました。感謝申し上げます。子供たちは、保護者の皆様にごんばりを見ていただいたことで、自信を持ったり学ぶことの喜びを実感したりしたようです。

新しい学年・学級になってから、初めての授業参観。緊張した表情で友達の発言に耳を傾ける子供、自分の考えを堂々と表現する子供、真剣に課題に向き合う子供…。いろいろな子供たちの姿を見ることができました。本年度の重点目標である「自ら挑戦し ともに高め合おう」に向けて一生懸命に取り組んでいたように思います。

日々の授業でも、子供たちははりきって授業に取り組んでいます。保護者の皆様、ぜひ御家庭で授業や学校生活についてお子様に尋ねてみてください。そして、子供たちのごんばりを褒めてください。子供たちにとって最強の応援団である保護者の皆様からの言葉は、子供たちを勇気付けることになります。よろしくお願いします。

さて、24日は運動場が駐車場として使用できませんでしたが、保護者の皆様の御協力と御配慮により、大きな混乱なく授業参観を実施することができました。ありがとうございました。今後とも、送迎時の自動車のルールをお守りいただく等、御協力をお願いいたします。

また、本年度から、学校説明会を集合型に変更いたしました。保護者の皆様と直接対話しながら説明会を行うことで、より理念等が伝わると考えたからです。当日は、180人を超える保護者の皆様にお集まりいただきました。学校からは「経営方針」や「まるごと中央小」「家庭学習」等についてお話ししました。また、PTA会長からPTA総会の結果や「PTA活動の意義」について、お話をいただきました。御参加いただけなかった方は、配付した資料を御一読ください。



子供たちの安全を守る!

～横断旗贈呈式 4/15～



こくみん共済 COOP 様から横断旗の寄贈を受けました。これは、コミュニティ・スクールの呼びかけにより実現したものです。学校の代表として6年生の運営委員が受け取り「ありがとうございます。交通安全のために役立てます」とお礼を述べました。横断旗の活用方法は、今後、学校運営協議会等で検討します。

5月の教育活動 丸数字は学年を表しています。

日	曜	教育活動
1	木	尿検査①～⑥ 代表委員会(該当者のみ)
2	金	ペア弁当 心電図①④ 引渡訓練①～⑥ PTA 専門部会・運営委員会
3	土	憲法記念日
4	日	みどりの日
5	月	こどもの日
6	火	振替休日
7	水	眼科検診④⑤⑥
8	木	1年生4時間授業 尿検査(該当者のみ) アルミ缶回収日
9	金	4時間授業①～⑥
10	土	
11	日	
12	月	委員会活動⑤⑥
13	火	5時間授業①～⑥
14	水	希望面談日 4時間授業①～⑥
15	木	希望面談日 歯科検診③④⑥ 4時間授業①～④
16	金	希望面談日 4時間授業①～⑥
17	土	
18	日	
19	月	
20	火	学校運営協議会
21	水	5時間授業①～⑥
22	木	1年生4時間授業
23	金	お話玉手箱 5時間授業④⑤⑥
24	土	奉仕作業
25	日	奉仕作業(予備日)
26	月	委員会活動⑤⑥
27	火	運動会総練習①～⑥ 6時間授業④⑤⑥
28	水	耳鼻科検診①②⑤なかよし
29	木	内科検診③⑥AB
30	金	4時間授業①～⑤ 運動会準備⑥
31	土	弁当 校内運動会①～⑥ (6/2振替休日)

自分も相手も大切に! ～中央小まるごとブック～

かつて「校則」といわれた学校のルールが、本校にもたくさんありました。しかし、現在の中央小は「自分も相手も大切にする」という大きな方向性を子供たちに示すことにしています。子供には、「その選択は自分も相手も大切にしたものか？」と考えさせ、その都度、判断して決めていくという指導を行っています。これは、「状況に応じて自分で正しい選択をする力」を育成することが大切だと考えているからです。

御家庭においても、同じ方向性で取り組んでいただきたいと考えています。例えば、ガイドブックに「放課後に忘れ物を取りに来るのはできるだけ控えてください」とありますが、子供が忘れ物をしたときに「宿題を忘れてしまったけど、学校に取りに行かずに代わりにできることを考えてみたら」と投げかけるなど、子供が考える機会とする方法もあります。ピンチの状況を成長のチャンスと捉えて御指導いただけるとありがたいです。

地域とともにある 学校づくりに向けて! ～CSの集い 6/12～

例年御好評いただいている「中央小CSのつどい」を本年度も開催いたします。開催日時は、6月12日18:30開始です。

今回も、地域の方や保護者にお集まりいただき、学校の経営について協議したり、アドバイスしたりしていただくことを考えています。地域とともにある学校の実現には、保護者の皆様の参加が必要です。ぜひ学校運営にお声をお届けください。詳細についてはお便りでお知らせします。

【横断歩道の渡り方について】

先日、登校ボランティアの方から「横断歩道の渡り方はどのように指導していますか？」という連絡をいただきました。学校では「通学団で横断歩道を渡るときは、左右の確認をしてから、横一列になって短時間で渡る」と指導しています。保護者の皆様も御承知おきください。